

AIを利用したサンマ漁場予測情報の配信

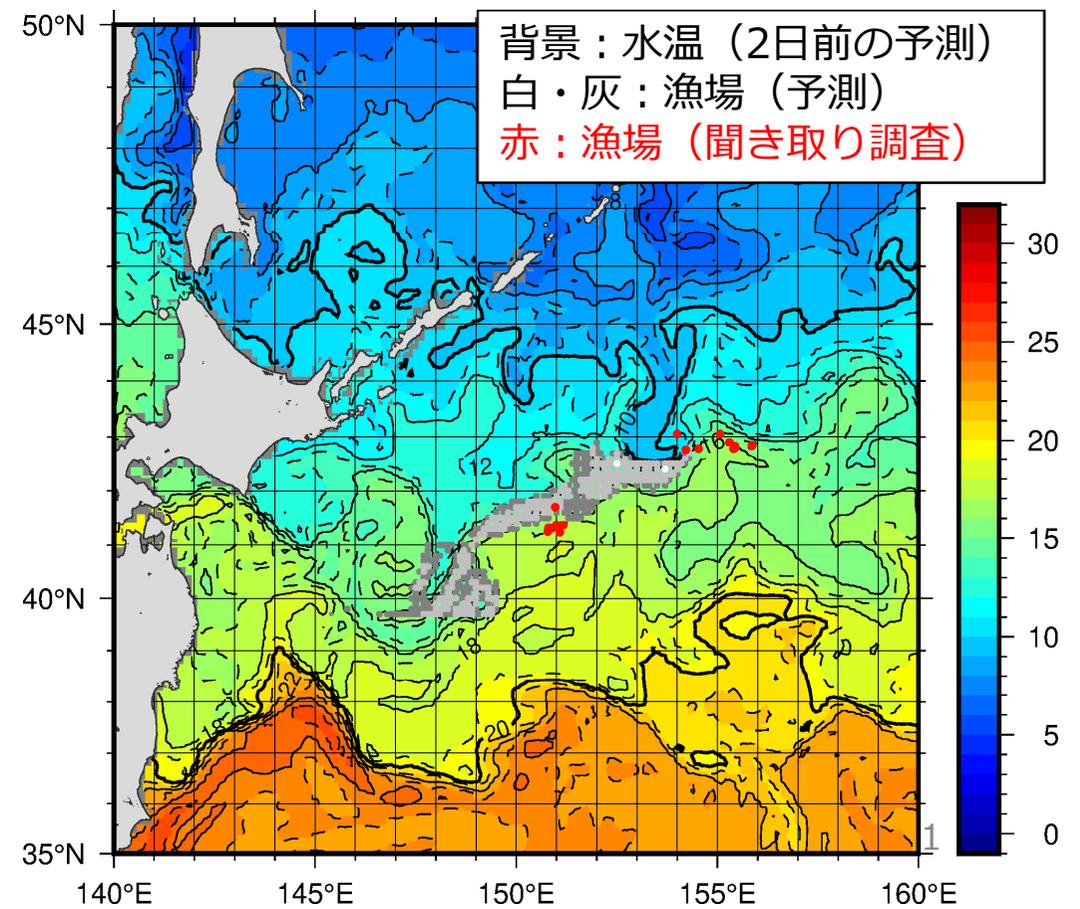
一般社団法人 漁業情報サービスセンター (JAFIC)

担当：矢吹 崇, 中園 博雄

TEL: 03-5534-9085

- ディープラーニング
- 独自の聞き取り調査の結果を学習データに使用
- 水温パターンや資源状況などから漁場となるかどうかを判断
- サンマ漁場予測情報を2020年8月から配信
- 独自の海洋数値モデルを開発
- 従来の当日の予測に加えて, 新たに翌日と翌々日操業時の予測情報も配信する

2021年11月5日



これまでのサンマ漁場予測情報の配信

- **2020年**の漁期から情報配信
- 漁業向け 海象・気象情報サービス「**エビスくん**」で情報配信
- **JAFIC日報水温**（手描き水温図）をもとに漁場を予測（**当日操業時の漁場の予測**）

ディープラーニングを利用して漁場形成を学習
独自の聞き取り調査の結果を学習データに使用

予測アルゴリズムの詳細については**JAFICテクニカルレビュー**をご覧ください
『AI 技術を利用したサンマ漁場予測手法の開発』（矢吹）

No.1, 2022年2月28日, pp. 33-37.

<https://www.jafic.or.jp/technicalreview/707/>

2022年漁期からの新サービス

- **海洋数値モデル**による予測水温をもとに**翌日と翌々日操業時の漁場**を予測し、情報配信.

独自の**海洋数値モデル**を開発
(3日後AM9:00までの水温塩分などを毎日予測)

海洋数値モデルの詳細については**JAFICテクニカルレビュー**をご覧ください
『JAFIC独自の海洋数値モデルの構築と予測結果の漁業への貢献可能性』
(日原, 藤井)

No.2, 2022年6月30日, pp. 27-34.

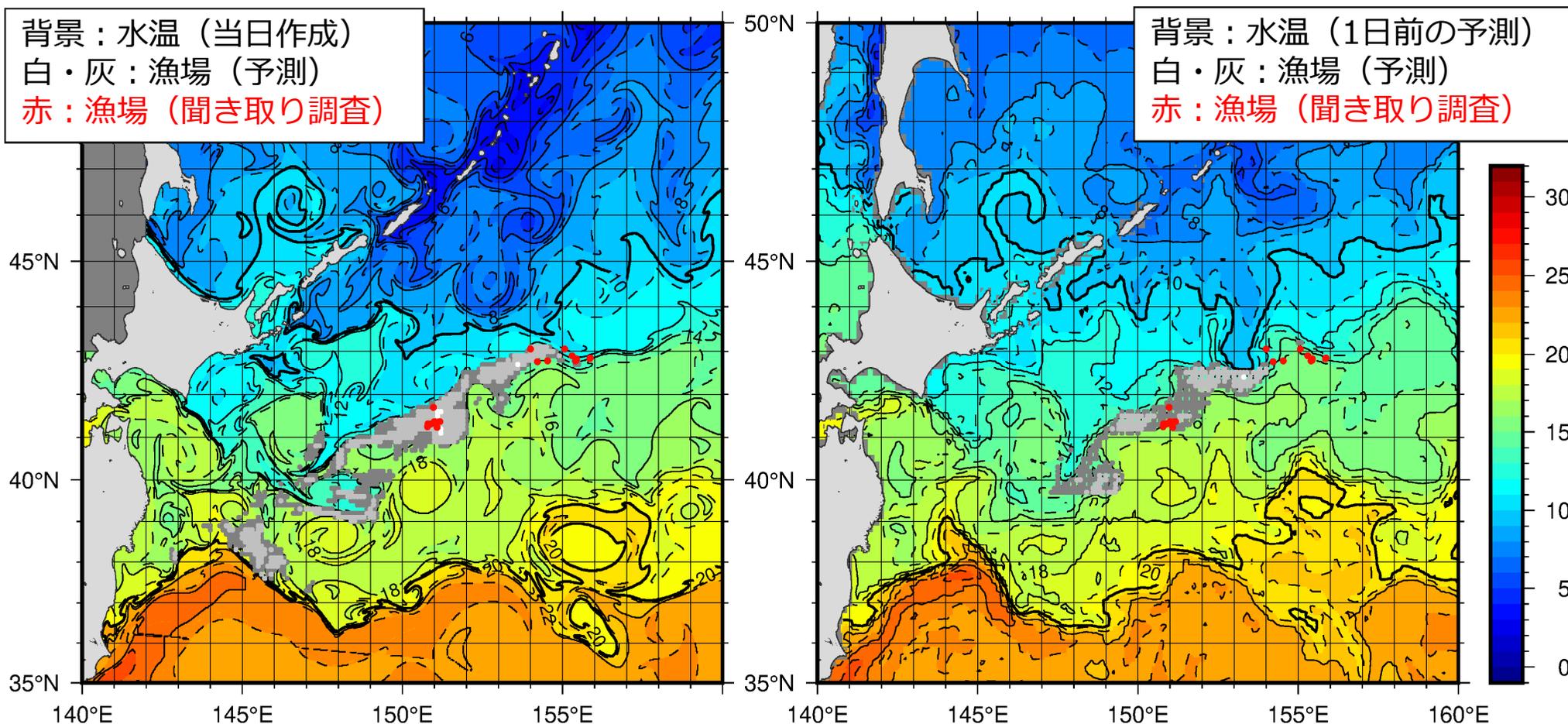
<https://www.jafic.or.jp/technicalreview/826/>

予測水温と予測漁場

JAFIC日報

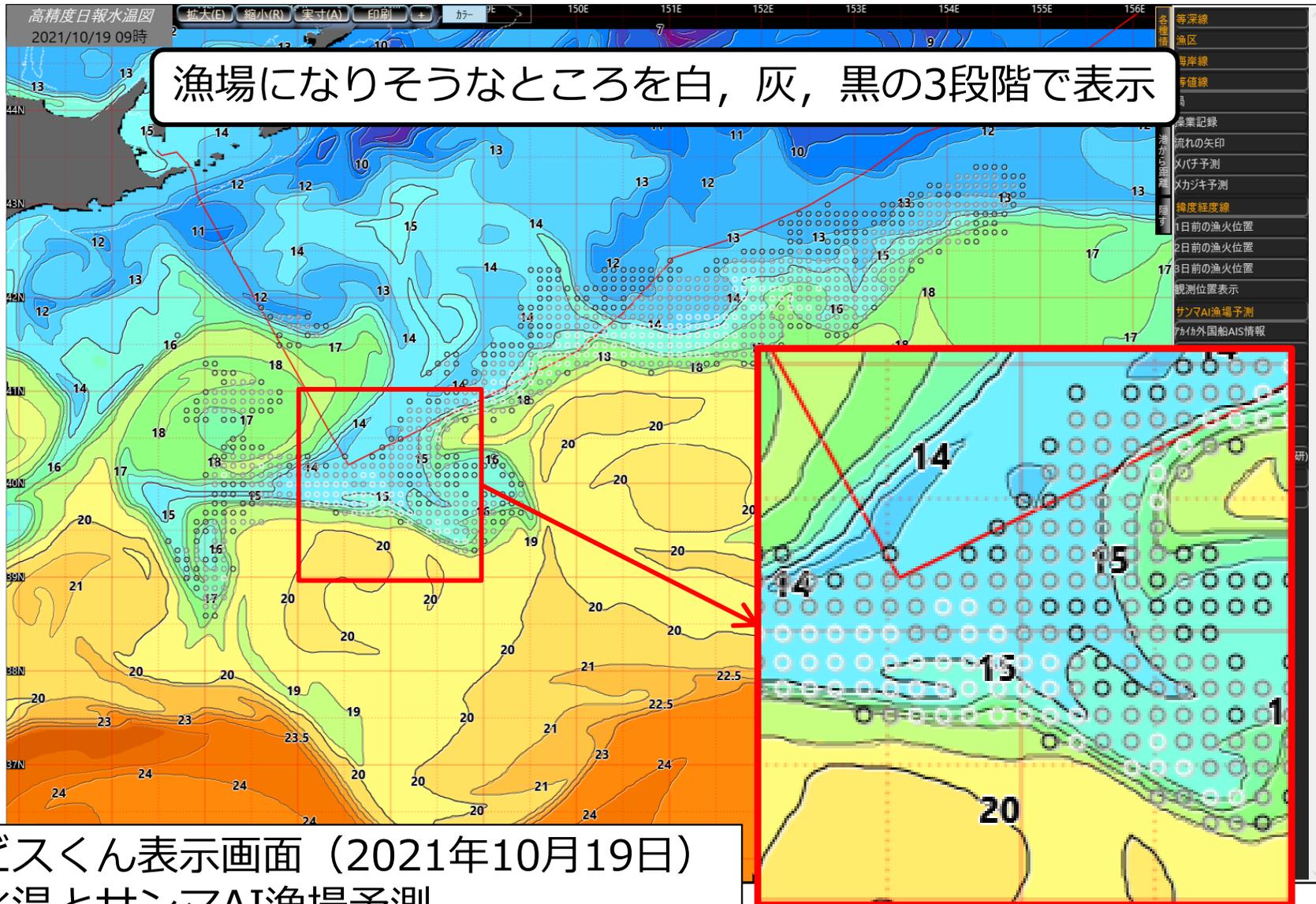
2021年11月5日

JAFIC model





「エビスくん」で情報配信



今後の予定

- 今年の漁期終了まで情報配信を継続し、**効率的な操業を支援**.
- 引き続き、精度向上に向けたデータ解析を推進
 - 学習データの追加（漁期中にも追加で学習）
 - 海洋数値モデルの精度向上